

社団法人 電気学会

## 平成 24 年度北海道支部事業計画（案）

（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

## 1. 活動方針（中長期的計画ならびに当年度の重点施策等）

## (1) 全般

- ①連合大会，講演会，講習会など支部活動の充実
- ②支部ホームページおよびメーリングリストの充実と活用

## (2) 会員増員方策

- ・会員の地位向上を目指すフェロー制度，上級会員制度等の周知を図る。
- ・退会者，除籍者への対策を引き続き検討するとともに，役員はじめ活動推進委員，上級会員等を通じ関係分野で活動する研究者・技術者の新規入会を促す。
- ・連合大会における会員優遇制度（参加費割引等）を通じて発表者に入会を促す。会員優遇の仕組みを各種事業に取り入れることを検討する。
- ・大学および高専向け優秀成績卒業者表彰を通じて PR 活動を行う。

## (3) 広報施策とアクションプラン

	計画	実績
活動方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支部会員向けの事業案内に学会ホームページを活用する。</li> <li>・各種イベントの機会に学会パンフレットなどの配布に努める。</li> <li>・表彰先，共催先など，他機関の持つ広報媒体による会員外への活動強化を行う。</li> </ul>	
具体的計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支部会員向けの事業案内の学会ホームページ活用。</li> <li>・学会パンフレットの配布。</li> <li>・他機関の持つ広報媒体による会員外への広報活動。</li> </ul>	

## 2. 活動計画

NO	項目	H23 年度 見込	計画 回数	概要 (開催期日, テーマ, 場所等)	特記事項	
1	連合大会 連合研究会 等	1	1	電気・情報関係学会北海道支部連合大会, 平成24年10月開催予定, 於 北海道大学		
2 *	一般向け	講演会	1	1	企画提案を随時受け付け適宜開催.	
		講習会	2	2	応用物理学会道支部と共催の小中学生向け理 科教室 北見工大と共催のおもしろ科学実験	
		見学会	1	1	学生向け設備見学会, 9~11 月開催, 発電所 等の見学を通して電気技術を PR.	
3 *	専門家向け	講演会	5	8	企画提案を随時受け付け適宜開催.	
		講習会	1	1	2月頃、テーマ未定	
		見学会	1	1	10月頃、発送配電設備等	
4	発表会 等	1	1	各部門, 各技術委員会, 他学会主催道内開催研 究会等 (毎年数件) にて共催・協賛・後援.		
5	その他	1	2	サイエンスボランティア活動 (夏季道内各地で開催の青少年のための科学 の祭典協賛) 日韓合同シンポジウム (韓国電気学会済州島支部との技術交流)		

\*従来は行事の形態(講演会, 講習会, 見学会)で区別しておりましたが, 経営改革特別委員会活動報告書(平成 16 年 4 月 21 日発行)に基づき, (一般向け理科啓発, 専門家向け)に分けて記載いただいております。

### 3. 特記事項（本部・部門との連携，国際化，表彰など）

計画	実績
<ul style="list-style-type: none"><li>・各部門，各技術委員会，各調査専門委員会が主催する研究会等の道内開催に当たり共催・協賛し，支部会員向けの参加案内等を通じて協力する。技術報告を利用した専門講習会を調査専門委員会等との協力のもとで企画する。</li><li>・海外の研究者来道の機会を捉え、講演会を企画する。</li><li>・フェロー制度，上級会員制度，IEEEJ プロフェッショナル制度，各種表彰制度の周知を図り，推薦・応募・認定の増加を目指す。</li><li>・電気関係の学科を持つ道内の大学および高専の優秀卒業者に対する表彰を行う。</li><li>・平成 23 年度中止となった大韓電気学会済州支部との合同シンポジウムを企画するとともに交流を進める。</li><li>・支部総会の廃止に伴い、支部 HP 等を利用して支部会員の意見等を集める方策を検討する。</li></ul>	